

かぼちゃ技術情報 No.3

平成30年5月23日

組合員各位

大潟村農業協同組合
特産かぼちゃ生産組合

豪雨による今後の対策等について

5月17日から19日にかけての大雨の影響によって、滞水した場所が多くみられます。今回滞水した圃場については、明渠を入れ、十分に排水対策を行ってください。

また、長く滞水した圃場等については、疫病等の発生が懸念されるため早めの防除に努めてください。加えて、根が弱り生育が停滞することも懸念されますので、合わせて土壌灌注等による追肥を行い、草勢の回復を行ってください。

◎追肥施肥

施肥形態	肥料名	使用料/10a	N成分量/10a	備考
土壌灌注 ※1	尿素	2.5 kg (50ℓ) (20倍)	1.1 kg	1株当たり100ml~200ml (灌注時間3~5秒程度)
葉上使用	尿素	2 kg (100ℓ) (50倍)	0.9 kg	水100ℓに50倍希釈で使用

※1.天候回復後、黄化した株がみられる場合は根腐等が懸念されるため、上記よりも薄め(半分程度)にして1株ずつ根本に灌注をおこなってください。

◎病気対策

疫病対策を中心に防除を行ってください。また、農薬の使用回数に制限がありますので回数に余裕をもって防除に努めてください。

農薬名	対象病害	希釈倍数(倍)	10a当り 散布液量	使用時期	使用回数	成分系態
ジマンダイセン水溶液	べと病、つる枯病 炭疽病、疫病	600	100~300	収穫21 日前まで	2回以内	有機硫黄
ポリベリン水和剤	うどんこ病 (つる枯病)	1,000	100~300	収穫7日 前まで	3回以内	イソカザン酢酸塩、 ポリリン複合体
スミレックス水和剤	菌核病	1,000 ~2,000	100~300	収穫14 日前まで	3回以内	ジカルボキシ イミド
ダコニール1000	べと病、白斑病 うどんこ病	1,000	100~300	収穫7日 前まで	3回以内	TPN
リドミル銅水和剤※2	疫病	800	100~300	収穫14 日前まで	3回以内	塩基性塩化銅

※2.銅剤は他の農薬とは混用できません。